

高島市は今年度 市制 10 周年を迎えます！

# たしかしま

Takashima City  
Public Relations

広報

2014

4

月号

No. 171

TAKE FREE

特集 平成 26 年度 施政方針 ..... ②-⑥

主な内容

- ・市制 10 周年記念事業のキャッチ・ロゴが決定！ ..... ⑦
- ・朽木診療所が完成！ 5 月 1 日から診察を開始します！ ..... ⑧
- ・「ひろばパラソル」をオープンします ..... ⑩
- ・高島市消防団 宮野正博 新団長が就任されました ..... ⑭

## 日本のさくら名所百選 海津大崎の桜並木

(桜の写真は昨年のもので)



豪華絢爛な桜並木がより美しく映え、気持ちよく観光客をお迎えできるよう、春の観光シーズンを前に、3月16日(日)、海津大崎の桜並木でグリーン作戦が実施されました。

実施主体の「美しいマキノ・桜守の会」は、海津大崎の桜を守るために、平成9年に地元の方々を中心に結成。これまでの取り組みが評価され、第4回地域再生大賞の優秀賞を受賞されました。(関連記事P.17)

スリマン

マキノ中学生や新旭少年野球スポーツ少年団もボランティアで参加されました。

### 高島市ごみ減量大作戦実施状況

ごみ減量大作戦は、平成23年度から25年度までの3年間で、可燃ごみの量を平成21年度と比べて3,125t減らす取り組みです。

2月の削減量 **23t**

(H22.2可燃ごみ搬入量 - H26.2可燃ごみ搬入量)  
937t - 914t = 23t

平成25年度

目標 **3,125t**

目標まで後 **2,867t**

関連記事は22ページをご覧ください



☆今号に掲載している課名等は編集時のものです。4月1日以降、課名、電話番号が変更になる場合がありますのでご了承ください。

# 子や孫に、誇りを持って 引き継ぐことができる 高島市を築く

平成26年度

## 施政方針

平成26年2月26日開会の高島市議会3月定例会の開会に伴い、福井市長が示した施政方針について、概要をお知らせします。



### はじめに

昨年2月に市長に就任させていただき、早1年が過ぎたところです。

この間市内では、赤坂山での小学生の一時行方不明、マキノ町在原地区での大規模な茅葺き民家の火災、台風18号災害、放射性木材チップ問題、饗庭野演習場におけるオスプレイの白米共同訓練参加、さらには職員による数多くの事務処理の不適正事案の発覚等々、本当に過去に例を見ないさまざまな出来事がありました。

私にとりましては、こうした事案に対する迅速かつ的確な判断を求められたところですが、常に市民の皆様にとつて、どのような選択をすべきかということを中心に、危機管理も意識しながら、言い訳することなく、誠実で信頼される市政運営に誠心誠意努めてきたところです。

### 平成26年度予算の編成にあたって

平成26年度は市制10周年の節目の年に当たります。

こうした中、昨年12月に開催された「全国発酵食品サミットinたかしま」は、この地域の食文化とともに、当市の魅力やブランド力向上に寄与し、私たち自身の誇りを高めたと感じています。

また美しい琵琶湖を臨むJR湖

西線も開通40周年を迎えます。

こうした地域資源を活かした取り組みも必要と考えています。

一方、国政では、平成26年度一般会計政府予算案において、消費税増税に加えて法人税収等の伸びにより、税収が7年ぶりに50兆円台に乗り、16%の高い伸びとなっています。これに対し、歳出面で

は、社会保障費が全体の3割を占め、30兆円を初めて突破するなど、全体で平成25年度当初予算に比べて3.5%増と、過去最大の95兆8,823億円となっています。

しかし、地方財政に大きな影響を及ぼす地方交付税については、全体で16兆8,855億円、対前年度で1,769億円、1%減と、昨年に続いて、減少が見込まれています。

また、平成26年度滋賀県一般会計予算案については、5,153億1千万円、対前年度比4.0%増と、7年ぶりに5,000億円台に乗る積極予算と報じられています。

こうした中で、高島市の平成26年度当初予算は、私にとって初めての本格的な予算編成となりました。

多くの市民の皆様からの数々の貴重なご意見やご提案をいただき、各部門との政策議論を重ねながら、取り組むべき施策を構築させていただきました。

### 市役所本庁舎・支所整備方針、 今津地域市有地活用方針

平成16年に策定された「新市建設計画」では、平成26年の将来人口を56,700人と想定し、基本方針や公共的施設の統合整備を検討していますが、平成26年1月末の本市の住民基本台帳人口は52,051人と既に大きく乖離しています。

また、平成17年の市内の出生数は405人でしたが、平成24年には307人と、100人近く減少しています。

さらに、65歳以上の方が人口に占める割合を示した高齢化率についても、平成17年に25.1%であったものが、本年1月末で29.5%という現状です。

こうした状況から、「高島の未来をしっかり見据え、私たちの子どもや孫に、誇りを持って引き継ぐことができる高島市を築くこと」が、今を生きる私たちの使命である。「と」を信念として、将来につけを残すことがないよう、見直すべきものは勇気を持つ

て見直すことが必要という思いを強くしたところです。

両課題については、庁内職員によるプロジェクトチームで、今後の財政状況も含めて、さまざまな角度からの課題の洗い出しや分析、検討などを行ってきました。

そして、11月には市本庁舎・支所整備方針検討委員会を設置して整備方針案を取りまとめ、市議会にご報告し、議員各位をはじめ各地域審議会委員、地元関係者の皆様等々、本当に多くの方々からのご意見をいただきました。

とりわけ、市役所本庁舎・支所整備方針については、「合併協定内容を守るべき」、「条例内容と不整合」、「議論が拙速」といったご意見のほか、「財政状況を踏まえて方針どおり現新旭庁舎を活用すべき」、「昨年の選挙で民意は明確」、「また、「支所機能の充実がむしろ必要」といったようなさまざまなご意見をいただく中で、私といたしましては、合併特例債の発



行期限を見据えながら、まずは市政の混乱を避ける必要性など、さまざまな観点から総合的に勘案し、新年度予算への必要経費の計上を見送る判断をさせていただきました。

今後は、現行の新市建設計画の期限と合併特例法の5年延長期限との整合性を平成26年度中に図らなければならないなど、時間的猶予がないことから、改めて、関係

議案の審議をお願いしたいと考えています。

## 医療・福祉・介護

病院経営の健全化と、診療施設や診療体制の整備を推進

● 包括的診療報酬支払い方式（DPC方式）の導入に向け、診療データや他病院との比較検証を元に、経営改善につなげます。

● 第1種へき地診療所として地域医療を担ってきた「高島市国民健康保険朽木診療所」の新築移転を契機として、地域医療の一層の充実を図ります。

● 財政状況が厳しい保険財政において、当市の保険税は県内13市で最も低くなっていますが、今後は、広域化を見据えた検討を始めていきます。



地域の「つながり」で、誰もが安心して暮らせるまちづくり

● 地域の日常生活の中で、一人暮らしの高齢者や子ども等、支援を必要とする人を見守る「高島市見守りネットワーク事業」に取り組み、市民が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

● 障がいを持つ方の暮らしを支援するため、障がい者グループホームの建設整備を支援します。

● 介護保険法の改正を踏まえ、各地域包括支援センターの機能を充実させるため、組織も含めた見直しに取り組みます。

## 産業・観光振興

● 中小企業の振興と地場産業の育成のため、設備投資・雇用促進・労働環境整備に対する支援を継続し、雇用促進につなげます。

● 高島産農作物の販路拡大のため、引き続き「生産、認証・PR、流通・販売」までを有機的に関連させた取り組みを行います。

● 学校給食への地元野菜の供給を促進するため、食育農園の取り組みや生産供給拡大への取り組みを支援し、地場産野菜の使用量を、現況の20%から、平成28年度には40%とすることを目標とします。

### 高島地域地場産業振興センターの再整備

● 高島地域地場産業振興センターを、「産業交流センター」、「公民館」、「図書館」の3つの機能を持ち合わせた施設として整備します。

● 利用者ニーズの変化や、今後の観光振興の方向性を見極めながら、観光施設の計画的改修やリニューアルとともに、あり方の検討を進めます。



討等を進めます。

### 全国に誇れる地域資源の発信力強化

● 「全国発酵食品サミット」を一度性のイベントとせず、高島市の発酵食文化の素晴らしさをさらに全国へ発信します。

● 全国的に高い評価を受けている高島トレイルについて、その魅力をさらに全国に発信できるように、話題性ある記念イベントを企画します。

## 防災・環境

国の災害対策や、県の避難計画とも整合性のとれた地域防災計画の見直し

● 南海トラフ巨大地震の被害想定や、台風18号被害等の検証作業、また原子力災害時における広域避難計画など、県の地域防災計画の見直しや、国の災害対策基本法の改正を踏まえて、これらと整合性が図れるよう、「高島市地域防災計画」の見直しを行います。

● 消防本部における災害対応力の強化のため、通信連絡体制の迅速な処理を図ることで、消防指令システムの高機能化を図ります。

### 民間での再生可能エネルギー導入を支援

● 住宅や事業所の太陽光発電システムの設置に対する支援を継続します。

● 土地改良区が実施する、農業水利施設を活かした小水力発電の事

業化や、太陽光発電の取り組みを支援します。



## 教育・文化・スポーツ・子育て支援・女性

高島の将来を担う子どもたちが健やかに成長する教育環境

● 市内小・中学校の子どもたちの快適な学習環境を確保するため、必要な大規模改修事業とともに、エアコン整備、トイレの洋式化を、引き続き進めます。

● 子どもの発達段階や教育課題に応じて、一貫性ある学習指導、生徒指導を行うことで、確かな学力と豊かな人間性、たくましい心身を育てることを目的に、「高島市小中一貫教育基本方針」に基づいた小中一貫教育を、市内全域で本格的に実施します。



ちにつさわしい教育環境を実現するため、「高島市学校規模適正化基本方針」に基づき、マキノ北小学校、今津西小学校、広瀬小学校の3校について、目標年次の統合に向けた手続きを進めるとともに、マキノ地域4小学校の1校化に向けた検討を始めます。

### いじめ防止基本方針の策定

● 教育委員会と各小中学校による「いじめ対策指針」、保護者の方々との連携による「ストップいじめ行動計画」に加え、昨年施行された「いじめ防止対策推進法」を踏まえて、福祉部門と教育委員会が

連携を図りながら、高島市いじめ防止基本方針策定委員会を設置し、いじめ防止基本方針を策定します。

● 地域の方々との協働し、重要な文化的景観を活かしたまちづくりを推進するためにも、大溝城周辺の水辺景観について、本年7月に、国に対して、重要な文化的景観選定の申請を行なう予定です。

### 小中学生の医療費無料化を入院費用から通院費にまで拡大

● 昨年10月から実施している小学生から中学生までの入院費の無料化をさらに拡充し、本年10月から、通院に係る医療費についても無料化し、保護者の負担軽減を図ります。

● 青柳学区内に、学童保育を1か所増設し、小学生に授業終了後の適切な遊びと生活の場を提供します。

● 平成27年度からの「新しい子ども・子育て支援制度」の実施に向け、地域課題や市民ニーズを分析し、将来を見据えた「高島市子ども・子育て支援計画」を策定します。

# 市制10周年記念事業の キャッチ・ロゴが決定!

## ● ロゴマーク



《制作者》小島 力さん (大阪府大阪市)

市が鮮やかな大輪の花を咲かせたイメージで市制10周年の成長と今後の発展を表しています。

## ● キャッチフレーズ

### 『未来へつなぐ 人と自然のまちづくり』

《制作者》齋藤 洋士さん (千葉県茂原市)

人と自然の素晴らしいまちづくりを未来につなぐことを表しています。

1月8日から2月28日までの約2か月間、高島市制10周年記念事業のキャッチフレーズおよびロゴマークの募集を行いました。おかげさまでキャッチフレーズ348点、ロゴマーク109点ものご応募をいただきました。高島市制10周年記念事業推進委員会委員による厳正なる選考の結果、最優秀賞を次のとおり決定しました。キャッチフレーズとロゴマークは、市が主催する市制10周年記念事業のほか、市民団体等の連携事業などに広く活用していきます。

## 一体感のあるまちづくり

市制10周年の節目を、一体感醸成の契機に

●市民の皆様との協働で、市制施行10周年記念事業を進めるため、市民団体による「市制10周年記念事業推進委員会」を設置し、次世代につながる新たな価値を創造するような実りある事業を展開します。

●JR湖西線開通40周年記念事業と合わせた催しや、秋に予定の式典をはじめ、市の花、木、鳥を制定し、市の一体感の醸成を図ります。

### 市民の生活と命を守る 基幹道路の早期整備

●国道161号・303号・367号、加えて主要な県道は、市民生活や産業・観光振興など地域経済を支えるとともに、万が一の琵琶湖西岸断層帯や花折断層の地震発生時には、緊急避難、緊急輸送道路として、市民の生命と財産を守る道であり、その早期整

備は喫緊の課題です。特に国道161号小松拡幅については、大津市との連携を深め、国や県に対し、早期整備を引き続き強く要請します。

●市道整備においても、道路整備プログラムの点検、見直しに基づき、緊急度、優先度等を考慮し、とりわけ橋梁長寿命化事業についても、計画的に整備を図ります。

●JR湖西線新旭駅のエレベーター設置に向けた交通バリアフリー基本構想の策定に取り組みます。

●水道施設の耐震化を進めるとともに、人口減少にともなう水需要減少を踏まえ、設備の効率的な更新を図り、必要給水量を確保します。

●下水道事業については、地方公営企業会計への移行手続きを進めるとともに、農業集落排水施設等を計画的に公共下水道へ接続することで、効率的な運用を図ります。

## 職員の育成



### 職員一人ひとりの意識と 能力を高め、組織力を向上

●昨年からの、あつてはならない職員の不祥事や不適正な事務処理について、市民の皆様の信頼を失墜させてしまう結果となり、改めて深くお詫び申し上げます。

●こうした中、管理職をはじめとする職員の説明能力向上や若手職員育成に取り組むため、主査級、主任級、参事級の職員による政策研修グループを設置し、予算査定や政策調整会議等への参加を求め、政策形成のプロセスを直接体験するといった研修を私自らの指示で始めたところです。

以上、平成26年度の市政運営方針について、今期定例会への提案議案等の内容を踏まえ、その概要の一部を申し上げます。

今回、議会でのご意見や執行体制も考慮させていただき、組織の見直しもご提案しています。新体制で、職員の意識改革とともに、組織力が最大限に発揮できるように、職員ともども一丸となって取り組ませていただく所存です。

高島の未来をしっかりと見据えながら、市民の皆様の生活を守り、次世代へ誇りを持って引き継いでいくことができる確かな高島市を目指し、将来に悔いのない市政運営に改めて全力を尽くす決意です。

※福井市長の「施政方針」の全文については、市ホームページ「web市長室」からご覧になれます。

## 10周年 振り返れば 高島

### 平成17年～18年編

#### 合併後の歩み出し

平成17年1月、湖岸で一斉に水柱を立てた出初式で、合併した高島市の名のもとに再編された消防団が始動しました。他にも多くの組織等が、合併とともに再編され、市を支える自治の礎として機能していきました。そうした地域力を試すかのように、平成18年の冬は豪雪が本市を襲いました。積雪が2メートルを超え、集落もあり、朽木で土砂崩れ、各地で家屋倒壊の被害が発生するなど、事態に、市では雪害対策本部を設置し、官民協力してこの対応にあたりました。

平成17年9月には吹田市と、平成18年4月には守口市と、それぞれ旧町時代のご縁を市全体のつながりに発展させるため、災害応援協定等を締結するとともに、平成17年11月の建設業協会高島支部との災害応援協定を含め、自治体機能を補完するつながりを築いてきました。

一方で悲しい出来事もありました。平成18年7月に、2歳の幼児が保護者の虐待により死亡するという痛ましい事件が発生しました。こうした悲劇を二度と繰り返さないために、地域ぐるみで児童を保護する仕



平成17年1月1日に行われた高島市開市式

#### 地域資源に光を

平成17年5月に高島市誕生記念式典が開催され、記念のフォーラムで、本市にある人と自然の関わりの中で、つくり出されてきた独特の文化や景観を次世代に引き継ぐ必要性が説かれました。平成18年2月の美の里づくりコンクール農村振興局長賞(針江区)受賞や同年8月の快水浴場百選(マキノサニービーチ)選定などが評価されたといえます。

また、平成18年2月に始動した大家友和ベースボールクラブ高島の活動は、野球でプロを目指す若者の夢実現の舞台としての高島の可能性を大いに感じさせるものでした。平成18年6月にオープンした道の駅「藤樹の里あどがわ」は、今や近畿の道の駅でもトップクラスの売り上げを誇る施設となりました。これは、高島の産品等が評価されたものと考えられます。

# 朽木診療所が完成！ 5月1日から診察を開始します！

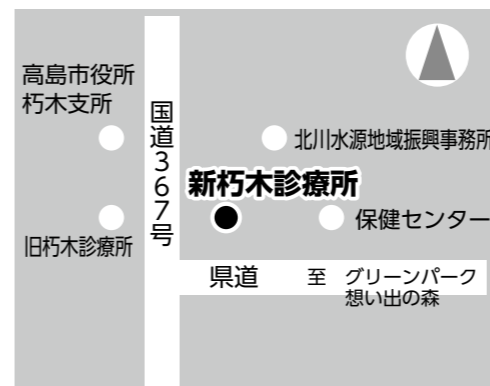
老朽化に伴い、平成25年10月から新築工事を行ってきた朽木診療所が完成し、5月1日から診察を開始します。

新診療所は、高島市内産のスギ・ヒノキをふんだんに利用した木の温もりを感じられる木造平屋建で、利用者のプライバシーの保護や感染性患者の診察も考慮して診察室を2室設け、処置室・検査室を別に設けています。

## 移転作業のため 休診します

現診療所から新診療所への移転作業を4月25日（金）午後から4月30日（水）まで行いますので、休診とさせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 保険年金課 (25) 8137  
☎ 朽木診療所 (38) 2071



## ● 完成内覧会開催

日時 4月12日（土） 10時～16時

## ● 今後の予定

|          |             |
|----------|-------------|
| 4月12日（土） | 【新診療所】完成内覧会 |
| 4月25日（金） | 【旧診療所】午後休診  |
| 4月28日（月） | 【旧診療所】休診    |
| 4月29日（火） | 祝日          |
| 4月30日（水） | 【旧診療所】休診    |
| 5月1日（木）  | 【新診療所】診察開始  |

# 市営駐車場の利用形態が 変わります！

## 一時利用有料化工事を 実施します

本年度、新旭駅、安曇川駅および近江高島駅前市営駐車場を一時利用有料化工事を進めます。工事の実施時期につきましては、決まり次第、広報たかしまや防災行政無線でお知らせします。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

## 月極有料駐車場利用者 募集中！

近江今津駅前と安曇川駅前に月極有料駐車場を設置しています。通勤・通学などでJRを利用される方に便利な駐車場です。利用料金は、1区画あたり3,000円/月です。利用申し込みは、交通対策課、市民課、各支所および新旭振興室で随時受け付けています。

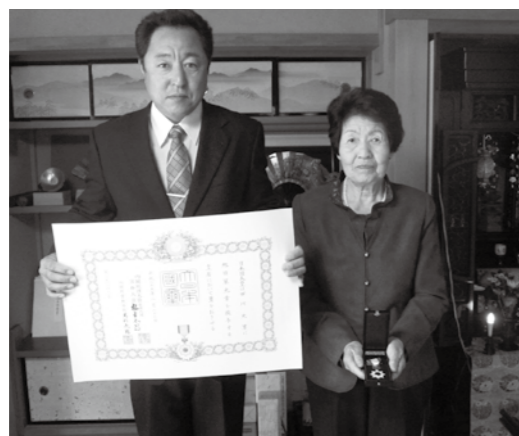
## 一時利用有料駐車場が 便利です！

JRでお出かけの際は、一時利用有料駐車場が便利です。現在、近江今津駅前と安曇川駅前に設置しています。利用料金は、1回あたり24時間まで300円で、それを超えると24時間ごと1300円が加算されます。

☎ 交通対策課 (22) 0058

# 故西川 光男さん に叙勲

元今津町議会議員 故 西川 光男さんの生前の地方自治振興の功績に対し旭日単光章が授与され、滋賀県総務部管理監からご家族に伝達されました。



☎ 行政課 (25) 8000

# バス交通 4月1日改正！ ますます便利になります！

運行ルート見直しやJR湖西線のダイヤ改正に合わせて、コミュニティバス・乗合タクシーの運行を4月1日から変更します。



## マキノ南西部線は予約乗合タクシーに変わり、 マキノ駅や近江今津駅まで運行します！

マキノ南西部線は、定時乗合タクシーとして運行してきましたが、便数が少ないこともありご利用が極端に少ないことから、予約乗合タクシーに変更し、近江今津駅まで運行区域を広げ、便数を増やして運行します。

- 運行便数を、1日4便から12便に増やします
- 新たに経由するバス停 マキノ駅・南新保口・北浜（平和堂前）・近江今津駅
- マキノ北西部線や国境線、マキノ高原線から、マキノ駅での乗り継ぎにより、近江今津駅までの利用が可能となります
- 予約乗合タクシーは、予約があると時刻表どおり運行します

利用される方は、各便始発時刻の30分前までに、近江タクシー（電話22-0106）へ予約してください。

マキノ駅で乗り継ぐ場合も、事前に予約が必要です。

## 今津総合運動公園線の 経由バス停を一部変更します

マキノ南西部線で、マキノ駅や近江今津駅まで行けるようになることから、総合運動公園線の近江中庄駅バス停の経由を廃止します。

また、一部ダイヤで経由バス停を変更します。

☎ 交通対策課 (22) 0058

## 5月1日から、市営バスが 「朽木診療所」に乗り入れします

5月から開設される朽木診療所にバス停留所を新設します。バス停は診療所の敷地内にあり通院がより便利になります。路線バス朽木線からは乗り継ぎで、朽木診療所バス停まで利用できます。

## 時刻表を配布します

地域別時刻表は、各ご家庭に配布するほか、市役所市民課・各支所（新旭振興室を含む）・交通対策課、市内の各観光案内所で、お受け取りいただけます。また、高島市ホームページからもダウンロードしていただけます。

予約乗合タクシーの予約方法など詳しくは、交通対策課までおたずねください。

## 後期高齢者医療制度の被保険者の皆さんへ

平成 26・27 年度の

# 後期高齢者医療制度の保険料率を改定します

高齢化の進展や医療の高度化などにより、滋賀県の医療費は年々増加しています。医療費に見合う保険料収入を確保し、制度の健全な運営を維持するため、平成 26 年 4 月 1 日から保険料率を改定します。ご理解いただきますようお願いいたします。

### ●平成 26・27 年度の保険料率（年額）

| 区 分       | 保険料率             |                  |
|-----------|------------------|------------------|
|           | 改定前（平成 24・25 年度） | 改定後（平成 26・27 年度） |
| 被保険者均等割額  | 41,704 円         | <b>44,886 円</b>  |
| 所得割率 ※    | 8.12%            | <b>8.73%</b>     |
| 年間保険料の上限額 | 55 万円            | <b>57 万円</b>     |

※「所得割額」の計算方法・・・総所得金額等から基礎控除の 33 万円を差し引いた金額×上記の割合

### 保険料が軽減される場合

#### 《 所得の低い方の軽減 》

- 世帯主と被保険者全員の所得が一定以下の方は、世帯の所得水準に合わせて、均等割額が「**9割・8.5割・5割・2割**」のいずれかの割合で軽減されます。
- 基礎控除後の総所得金額等が 58 万円以下の方は、所得割額が**5割**軽減されます。

#### 《 職場の健康保険などの被扶養者であった方の軽減 》

- 資格を得た日の前日に、職場の健康保険などの被扶養者であった方は、均等割額が**9割**軽減され、所得割額は免除されます。

### 保険料均等割額の軽減範囲が拡大されます

#### ○均等割額が 2 割軽減される方

- 被保険者とその世帯の世帯主の総所得金額等が、次の計算式を超えない方
- 《改正前》「基礎控除額（33 万円）」+「35 万円×世帯の被保険者数」
- 《改正後》「基礎控除額（33 万円）」+「45 万円×世帯の被保険者数」

#### ○均等割額が 5 割軽減される方

- 被保険者とその世帯の世帯主の総所得金額等が、次の計算式を超えない方
- 《改正前》「基礎控除額（33 万円）」+「24.5 万円×世帯の被保険者数（被保険者である世帯主を除く）」
- 《改正後》「基礎控除額（33 万円）」+「24.5 万円×世帯の被保険者数」

### おひとりごとの新しい保険料の額は、7 月に郵便でお知らせします

滋賀県後期高齢者医療広域連合のホームページで保険料額の試算ができます。

### 年金から保険料をお支払いいただいている方は・・・

平成 26 年 4・6・8 月に仮徴収される保険料額は、平成 26 年 2 月と同額です。そのため、仮徴収額通知書は発送しませんので、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 保険年金課 ☎ (25) 8137 滋賀県後期高齢者医療広域連合 ☎ 077 (522) 3013

## 「ひろばパラソル」をオープンします！

### 〜高島市家庭教育支援チーム「パラソル」〜

忙しい毎日の中で、子どもとのコミュニケーションやしつけに戸惑ったり息が詰まったり、一人で悩んだりすることってありませんか？ そんな時、近くに気軽に相談できる人がいたら…。平成 26 年 4 月からそんなパパやママを応援する「ひろばパラソル」をオープンします。ぜひ気軽にお立ち寄りください。

- 開催日 毎月第 2 水曜日、第 4 土曜日
- 時間 10 時〜14 時
- 場所 平和堂今津店ショッピングセンターリプル内
- 参加費 無料

☎ 社会教育課 ☎ (32) 4457



ひろばでは、子育てに関する相談をお聴きしたり、親子で参加するさまざまな取り組みや地域の情報を提供します。また、その都度自由遊び、手作り教室、読み聞かせなどを予定しています。※開催日が変わる場合は、広報誌等でお知らせします。

## 4月23日は『子ども読書の日』

### 5月12日までは『子どもの読書週間』

読書活動は、子どもが人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであり、子どもの読書活動は地域社会全体で推進を図っていくことが大切です。各ご家庭においても、子どもと一緒に絵本を読んだり、図書館へ出かけてみてはいかがでしょうか。



お父さん本って楽しいね

### 読書のまち高島 本の楽しみをすべての子どもに

子どもたちがあらゆる機会や場所において、自主的に読書活動ができるよう、高島市教育委員会では「子ども読書活動推進計画」により、市内図書館、各小中学校、幼稚園、保育園、行政、民間団体が連携した取り組みを一層充実させることを目指しています。



☎ 社会教育課 ☎ (32) 4457



▲特定のテーマに沿って複数の本を組み合わせ、あらすじや著者などを交えて紹介するブックトーク

# 介護用品の 助成券を交付しています

寝たきりや認知症など心身の障がいのため介護用品を在宅で使用している方に、介護用品の購入に使える助成券を交付しています。

## 助成券の交付額

60歳以上の方または  
要介護認定を受けた方の場合

- ① 市民税非課税世帯で要介護4、5相当の方  
月額5,000円分
- ② 市民税非課税世帯で①以外の方  
月額3,000円分
- ③ 市民税課税世帯の方  
月額1,000円分

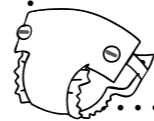
- ④ 介護用品使用者本人が20歳未満の方  
月額5,000円分
- ⑤ 市民税非課税世帯で④以外の方  
月額3,000円分
- ⑥ 市民税課税世帯で④以外の方  
月額1,000円分



## 助成券で 購入できる介護用品

- 紙おむつ、尿とりパット、清拭剤、ドライシャンプー、おしり拭き、介護シート、使い捨て手袋、リハビリパンツ

※助成券は、市内の協力店でのみお使いいただけます。



# タクシー・バス、 ガソリンの助成券を 交付しています

市では、介護保険要介護・要支援認定を受けている方や75歳以上でひとり暮らしの方、障害者手帳の交付を受けている方などの外出を支援するために、タクシー・バス利用助成券やガソリン助成券を交付しています。

## 対象者

市内にお住まいの市民税が非課税の世帯の方で、次に該当する方

- ① 介護保険要介護・要支援認定者
- ② 75歳以上でひとり暮らしの方
- ③ 70歳以上の方のみの世帯またはこれに準じる世帯で生活する75歳以上の方
- ④ 身体障害者手帳所持者のうち肢体不自由1級・2級、視覚障害1級・2級、呼吸器機能障害1級の方
- ⑤ 療育手帳所持者のうちA1・A2判定の方
- ⑥ 身体障害者手帳所持者のうち1級・2級(④に該当する方以外)の方または肢体不自由3級の方

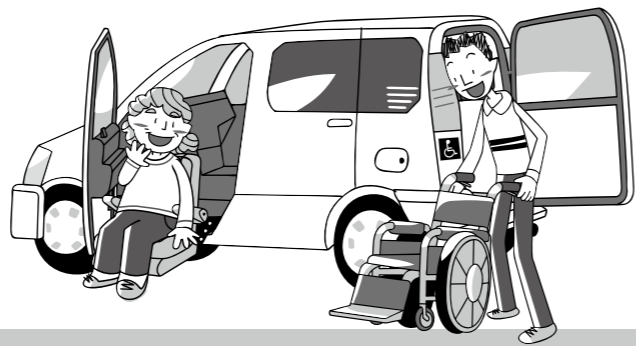
## 助成額

《タクシー・バス利用助成券》

- 対象者のうち①、④の方  
月額2,000円分
- 対象者のうち②、③、⑤の方  
月額1,500円分

《ガソリン利用助成券》

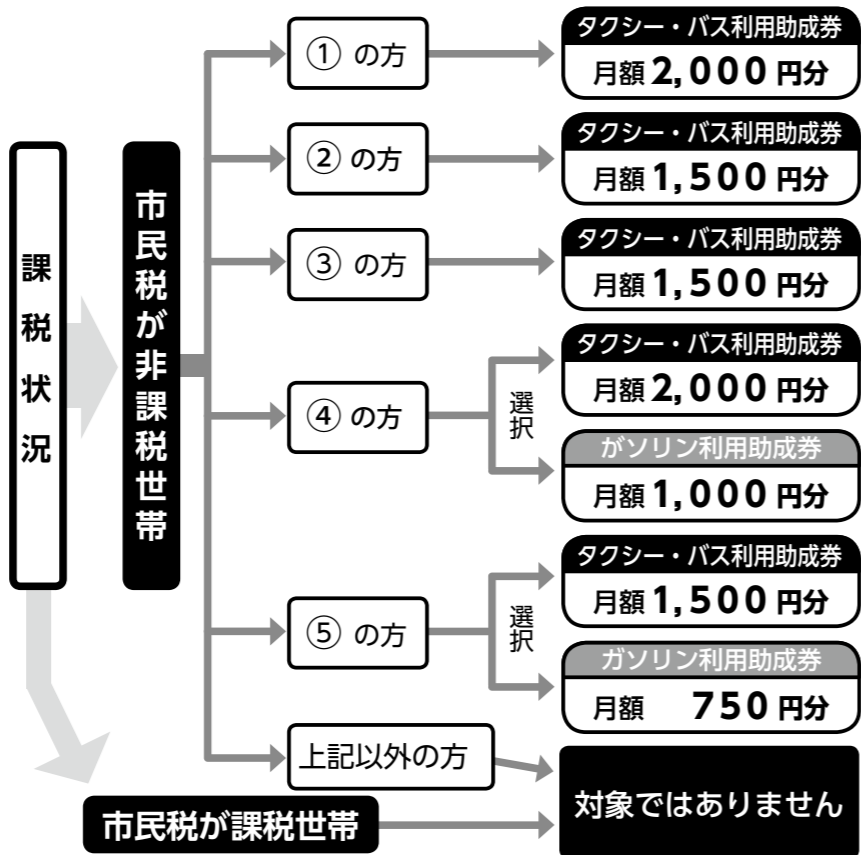
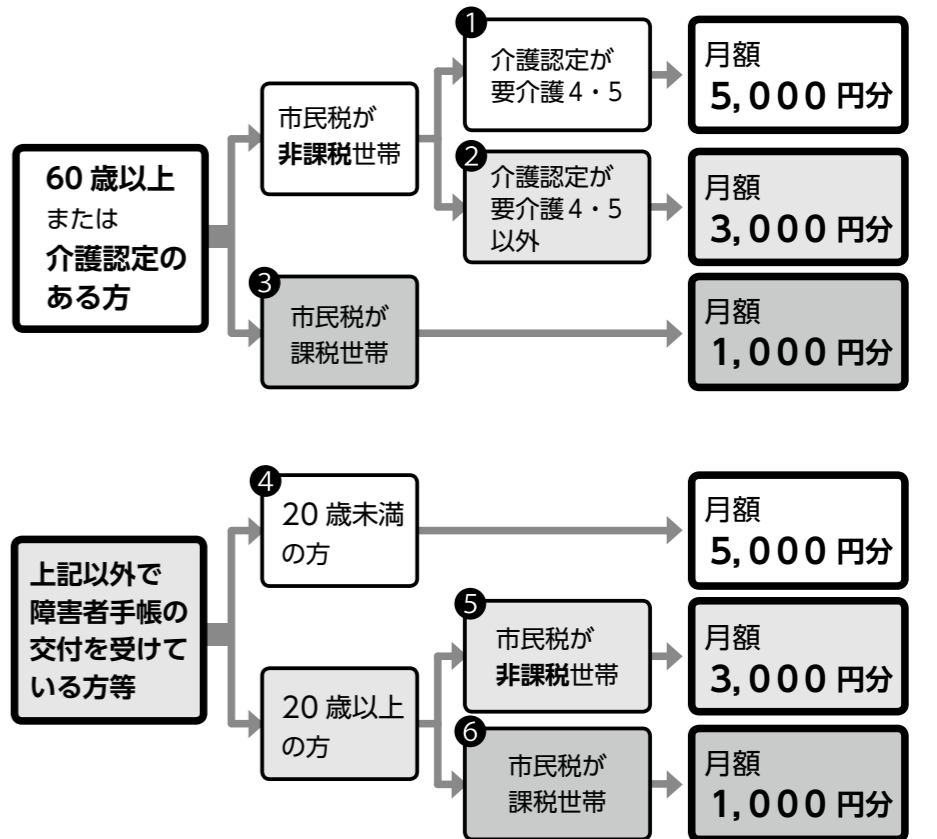
- 対象者のうち④の方  
月額1,000円分
- 対象者のうち⑥の方  
月額750円分



※④、⑤の方は「タクシー・バス利用助成券」か「ガソリン助成券」のどちらかを選んでいただけます。

## 申請方法

民生委員、市保健師または居宅介護支援事業所で申請書の所定欄に確認を受け、長寿介護課、障がい福祉課または各保健センター(朽木地域は朽木支所)へ提出してください。



## 申請方法

長寿介護課、障がい福祉課または各保健センター(朽木地域は朽木支所)で申請してください。なお、障害者手帳をお持ちの方は、手帳をご提示ください。

問 ①②③に該当する方…  
長寿介護課  
☎(25)8029

④⑤に該当する方…  
障がい福祉課  
☎(25)8516

問 ①②③に該当する方…  
長寿介護課  
☎(25)8029

④⑤⑥に該当する方…  
障がい福祉課  
☎(25)8516

# 高島市消防団 宮野 正博 新団長が 就任されました

高島市消防団の井川正前団長が任期満了により退任され、平成26年4月から宮野正博団長が就任されました。宮野団長は昭和58年1月に旧高島町消防団に入団され、以後班長、部長、分団長を経て、平成21年1月からは高島市消防団副団長として地域の防災活動全般に尽力して来られました。



**災害時には消防団の力が  
不可欠！引き続きご支援を**

宮野 正博  
高島市消防団長

このたび、市長より高島市消防団の団長を拝命しました宮野正博です。どうかよろしくお願い申し上げます。さて、全国各地では、台風、竜巻、局地的集中豪雨等による災害が後を絶たず、甚大な被害をもたらしています。わが高島市でも、昨年6月のマキノ町在原地区での大火災をはじめ、9月には台風18号により甚大な被害を受けました。今後、懸念される琵琶湖西岸断層帯による地震や南海・東南海地震、また局地的集中豪雨などから市民の生命や財産を守っていくためには、消防団の力が不可欠となります。また、消防団員が働く勤務先の皆様、さらには団員のご家族の皆様にも日頃からの消防団活動にご理解・ご協力を頂き、深く感謝を申し上げますとともに、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。



## 宝くじの収益が、コミュニティ活動に 役立てられています

マキノ駅前、公益財団法人都市緑化機構が開発したユニバーサルデザイン施設の整備を行いました。この事業は、誰もが使いやすい機能性・安全性を備えたユニバーサルデザインに配慮した施設や用具の提供を通じて、よりいっそうの都市緑化空間の利用推進を目指すものです。

### 【駅前ポケットパーク】

マキノ駅前アミューズメントプラザに、子どもからお年寄り、車椅子利用者までが快適に休憩できるようテーブルベンチセットを整備しました。



図都市計画課 ☎(22)0904

## 広報たかしまが、滋賀県広報コンクール で知事賞受賞!!

滋賀県広報協会主催の平成25年滋賀県広報コンクール 広報紙の部(市の部)で高島市が知事賞を受賞しました。受賞を励みにし、今後も市民の皆さんに愛される広報誌づくりを行ってまいります。



受賞した広報たかしま  
平成25年1月号

企画広報課 ☎(25)8114

誌面デザインやQRコードを  
利用した動画配信の取り組み  
などが評価されました。

## ゆめぱれっと高島は、 あなたのチャレンジを応援します!

高島市働く女性の家(愛称:ゆめぱれっと高島)では、性別や年齢を問わず人々が集い、さまざまな活動を通じて交流し、多くの夢を描き実現していけるような講座やイベントを企画しています。また、男女共同参画社会の実現を目指す中核施設として、啓発や情報発信を行っています。

### ゆめぱれっとチャレンジ支援制度

市民の方などが趣味や仕事で得た技術を広く提供して講座等を実施し、自身の力を高めることや起業を促進または支援するための登録制度です。現在、和太鼓講座や薬膳教室などの講座を支援しています。

### 各種講座・イベント・相談事業

50代からのあなたに贈る「おやし塾」(第2土曜日)、女性の抱えてきた問題などを学ぶ「女性学講座」(第3土曜日)の連続講座、キャリアカウンセラーによる「就労相談」、高島市内で頑張る人が一堂に集まった「がんばる女の手しごとマルシェ」、交流の場の「ゆめパレットフェスタ」等の事業を展開しています。

### 「介護職員初任者研修」(6月開講予定) 今年も開講します

超高齢社会を迎えた日本において必ず役立つ資格です。介護の知識を習得したい方、プロのヘルパーとして活躍したいと考えている方、介護に関する全般的な知識を得ることができ就職にも有利です。

男女共同参画啓発コーナー  
さんかくたより



多くの皆さんのご利用をお待ちしています

高島市働く女性の家(ゆめぱれっと高島)  
高島市今津町今津1640  
TEL・FAX(22)5775  
○開館時間 9時~22時  
○休館日 日・月曜日・祝日・12/28~1/3



## 高島市消防団の組織体制 をご紹介します

(人数は平成26年3月1日現在)

宮野正博  
消防団長

- 土藏 伊左雄 副団長
- 大村 勇 副団長
- 上原 芳則 副団長
- 山崎 正富 副団長
- 岡本 喜隆 副団長
- 川内 和洋 副団長

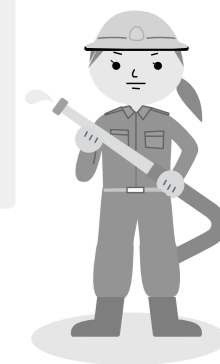
(総員521人)

|         |       |     |      |
|---------|-------|-----|------|
| マキノ第1分団 | 國友 一  | 分団長 | 他48人 |
| マキノ第2分団 | 荒木 保秀 | 分団長 | 他46人 |
| 今津第1分団  | 足立 兼次 | 分団長 | 他44人 |
| 今津第2分団  | 青谷 美弘 | 分団長 | 他33人 |
| 朽木分団    | 新保 正隆 | 分団長 | 他30人 |
| 安曇川第1分団 | 平井 勝也 | 分団長 | 他51人 |
| 安曇川第2分団 | 八木 高夫 | 分団長 | 他30人 |
| 高島第1分団  | 川島 清治 | 分団長 | 他61人 |
| 高島第2分団  | 林 弘次  | 分団長 | 他34人 |
| 新旭第1分団  | 岸田 公作 | 分団長 | 他53人 |
| 新旭第2分団  | 庭川 清治 | 分団長 | 他66人 |
| 女性消防団員  | 青谷 正子 | 班長  | 他6人  |

高島市消防団は、昨年のマキノ町在原での大火や台風18号による水害での活動をはじめ、現在までのさまざまな災害活動・平常時の防災活動などに対し、消防庁長官から竿頭綬を、また京都新聞社から表彰旗など数々の表彰を受けています。

図消防総務課 ☎(22)5401

あなたの力が必要です  
消防団に入りませんか





※各記事の学校や学年は平成 25 年度現在のものを表記しています。

## 美しいマキノ・桜守の会 地域再生大賞“優秀賞”受賞！



2月7日(金)に東京都の都市センターホテルで第4回地域再生大賞の表彰式が行われ、美しいマキノ・桜守の会が優秀賞に選ばれ表彰を受けました。

この地域再生大賞は、地方新聞社45社と共同通

信社が主催し、地域活性化やまちづくりに取り組む団体を対象に選定されるものです。

美しいマキノ・桜守の会は、平成9年の設立以来、海津大崎の桜並木の保全活動に取り組んでいることが評価されました。(マキノ支所)

## 全国ソフトテニス大会 出場決定

3月26日(水)から28日(金)まで三重県で開催の第25回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会に滋賀県代表として、村田俊介くん(安曇川中1年)が参加されました。

また3月29日(土)から31日(月)まで千葉県で開催の第13回全国小学生ソフトテニス大会に滋賀県代表として、安曇川ソフトテニススポーツ少年団所属の村田由輝くん(安曇小5年)、才川朔真くん(安曇小5年)が参加されました。(市民スポーツ課)



村田由輝くん 才川朔真くん 村田俊介くん

## スキー やまがた樹氷国体に出場

2月21日(金)から24日(月)まで、山形県において第69回国民体育大会冬季大会スキー競技会(やまがた樹氷国体)が行われました。高島市内からは選手14人、監督2人、計16人の方々が参加されました。(市民スポーツ課) (敬称略)

### クロスカントリー

- 青谷 正章(監督)(マキノ在住)
- 和田 健吾(立命館大学3年(高島中出身))
- 平山 喜久(京都産業大学1年(マキノ中出身))
- 伊藤 朋一(高島在住)
- 白井 優希(安曇川高校1年)
- 河原田政吾(高島高校1年)
- 齊藤 颯(安曇川中学校3年)
- 川添 誠也(マキノ中学校3年)
- 齊藤 彩佳(安曇川中学校3年)
- 中原さくら(安曇川高校1年)
- 岩佐菜々子(安曇川高校2年)
- 山田 瑞季(高島高校1年)

### ジャイアント・スラローム

- 夏目 正樹(監督)(安曇川在住)
- 廣瀬 航平(立命館大学3年(高島中出身))
- 古谷 俊也(高島高校1年)
- 坂口 未祐(マキノ中学校3年)



## 第9回高島市民体育大会スキー競技会

2月22日(土)に第9回高島市民体育大会スキー競技会が箱館山スキー場で開催され、総勢138人の参加者によって、熱戦が繰り広げられました。大会の結果は次のとおりです。(高島市体育協会) (敬称略)

### アルペンの部

#### スノーボード

- 《一般男子》  
第1位 池田 健(高島)
- 《一般女子》  
第1位 田中 智寿子(安曇川)

#### ジャイアントスラローム

- 《一般男子》  
1組(60歳以上)  
第1位 弦川 正(今津)  
3組(45歳以上)  
第1位 吉本 剛(安曇川)  
4組(40歳以上)  
第1位 今城 克啓(安曇川)  
5組(35歳以上)  
第1位 寺井 成晃(マキノ)  
6組(30歳以上)  
第1位 岡本 祐輔(マキノ)
- 《一般女子》  
1組(45歳以上)  
第1位 河原 淳子(マキノ)  
2組(30歳以上)  
第1位 今城 幸子(安曇川)

#### 《中学生》

- 男子  
第1位 山室 誠(今津中)
- 女子  
第1位 河原田 百花(今津中)

#### 《小学生》

- 男子  
1組(1・2年生)  
第1位 古谷 ルク(今津幼)  
2組(3・4年生)  
第1位 古谷 ネモ(今津北)  
3組(5・6年生)  
第1位 村田 勇人(今津東)
- 女子  
1組(1・2年生)  
第1位 今城 真生子(広瀬)  
2組(3・4年生)  
第1位 寺井 夏生(マキノ西)  
3組(5・6年生)  
第1位 田中 優衣(広瀬)
- 《オープン》  
第1位 大櫛 咲絵(大阪市1年)

### クロスカントリーの部

#### 《一般男子》

- 1組(60歳以上)  
第1位 多胡 重孝(安曇川)

#### 《中学生》

- 男子  
第1位 竹内 洸哉(今津中)
- 女子  
第1位 三宅 満星(安曇川中)

#### 《小学生》

- 男子  
2組(3・4年生)  
第1位 野崎 豪(マキノ西)  
3組(5・6年生)  
第1位 一井 倫太郎(新旭北)
- 女子  
3組(5・6年生)  
第1位 太田 舞(今津東)

## 今津銃剣道スポーツ少年団 県民スポーツ賞受賞！

今津銃剣道スポーツ少年団が、滋賀県民スポーツ賞を受賞されました。これは、平成25年度全日本少年少女武道(銃剣道)錬成大会において、平田秀幸くん(今津中3年)、小林翼くん(今津中3年)、小林夏海さん(今津中1年)が出場した団体戦中学生の部で優勝されたことによるものです。

また平田くんは個人でも同大会で優勝されており、滋賀県民スポーツ賞を受賞されました。(市民スポーツ課)



平田秀幸くん

2月13日(木)に県庁で行われた表彰式で

## 滋賀県スポーツ少年団 優秀指導者賞受賞！



表彰式にて(梅村さんは欠席)

2月1日(土)に近江八幡市勤労者福祉センターで滋賀県スポーツ少年団表彰式が行われました。高島市スポーツ少年団に長年ご尽力いただいている白井與士則さん(高島・体操)、三矢正明さん(高島・ミニバスケットボール)、栗原明さん(安曇川・サッカー)、梅村俊樹さん(安曇川・バレーボール)、森本正則さん(朽木・柔道)が滋賀県スポーツ少年団優秀指導者賞を受賞されました。(高島市スポーツ少年団事務局)

## 針江生水の郷委員会 エコツーリズム大賞受賞！



環境省と日本エコツーリズム協会が主催する第9回エコツーリズム大賞で、57件の応募の中から、針江生水の郷委員会が最高賞となる大賞を受賞されました。

同委員会は、家々に湧き出る水と家々の間を流れる水路を組み合わせて利用する「川端（かばた）」を中心に、同地区におけるさまざまな水との関わりを「針江里山水博物館」として紹介されています。また、身近な自然環境の保全に対する機会づくりにも取り組まれています。

これまで同大賞で、19年度に特別賞、23年度に優秀賞を受賞されています。代表の田中義孝さんは、「結成10年目の節目に大賞を受賞できてうれしい」と話されました。（企画広報課）

## 子どもの体験活動 安全対策問題を考える

2月23日（日）、安曇川公民館で「1年間をまとめてみよう!!」と題し第5回子どもの体験活動サポーター養成講座を開催しました。

公益財団法人 関西テレビ青少年育成事業団 顧問の畠中彬さんを講師に迎え、「子どもの体験活動の必要性」と「体験活動の事故予防」について、実際の事故事例をもとに学習した後、グループに分かれて安全対策問題について考え、話し合い、発表をしました。

参加者からは「指導者を目指しているので適切な行動を取れるようにしていきたい」などの声が出るなど、熱心に受講されていました。

高島市体験活動サポーターバンクでは、子どもたちの体験活動をサポートする講師や活動補助をしていただく方を派遣しています。詳しくはお問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。（青少年課 ☎(32) 4458）



## 全身びしょ濡れ！ 雨雪まじりの 雪上ハイキング！

2月15日（土）、小学生4年生から6年生を対象に行う体験活動「よえもん道場」で、雪上ハイキングを行いました。

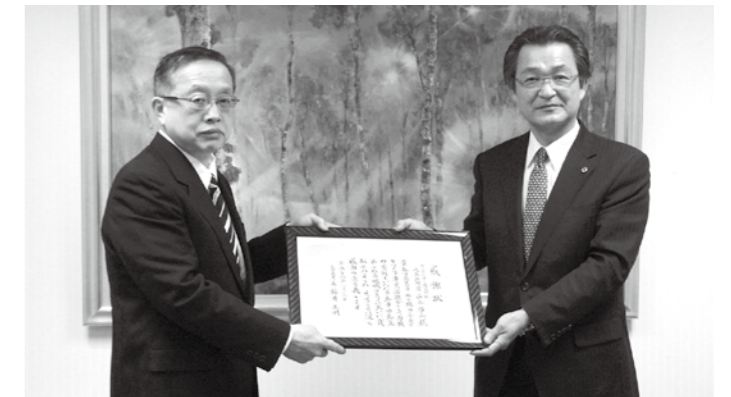
マキノ高原を出発して赤坂山を目指しましたが、あいにくの雨と山頂付近での強風雪のために中腹の鉄塔までの往復となりました。

全身びしょ濡れになりながらの雪山ハイキングでしたが、寒い中みんなで励ましあいながら登りました。冬山でしか見られない樹氷が見られたり、尻滑りで下山するなど楽しい活動となりました。

（高島市青年育成市民会議）



## サンポリマー（株）様から ふるさと納税に1,000万円



2月13日（木）に、サンポリマー株式会社（本社：兵庫県朝来市）代表取締役の山本啓二様から、「高島市水と緑のふるさとづくり基金」（ふるさと納税）に1,000万円のご寄附をいただきました。そのご厚意に感謝の意を込めて、2月21日（金）、高島市長から感謝状を贈呈しました。

サンポリマー株式会社は、創業者が安曇川町田中のご出身で、そのご縁から創業当時から高島市内にある多くの外注加工先のご支援があって今日に至っているとのこと、これまでの高島市に対する感謝の気持ちを会社として伝えたいとの思いから、今回ご寄附いただくことになりました。

山本様からは、「高島は豊かな自然があって素晴らしいところ。若者が住みたいと思えるような環境づくりに努めてください。」とのメッセージをいただきました。

本市の元気あふれる地域づくりのため、多額のご寄附をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。（財政課）

名古屋

2/21・22

金山総合駅



東京

2/25～3/3

日本橋高島屋  
「第26回 琵琶湖  
夢街道大近江展」

☎観光振興課 ☎(25) 8040

市では、観光協会、商工会、民間事業者の方とともに、高島の魅力や特産品を紹介し、県外から多くの方に訪れていただくことを目的に、名古屋と東京でPR活動を行いました。今後も関係機関と協力しながら、高島の認知度向上を図り、観光誘客につながるよう活動していきます。

PR  
名古屋と東京で  
特産品・観光PR!

## 朽木東小で国際理解教室 開催 ソンさんがベトナムの暮らしや日本での生活を伝える

ベトナムから高島に  
来られたソンさん



2月12日（水）朽木東小学校で国際理解教室が開催され、ベトナムの出身で、現在、市内に居住されているレー ソン チュンさんが講師に招かれました。

ソンさんは、研修実習生として来訪され、現在、地元の実業所で働きながら、高島市国際協会が開催して



いる「日本語教室」で熱心に日本語の勉強をされています。

この日は、講師として、ベトナムの歴史や暮らしや近年の工業化の話をはじめ、日本での暮らしなどを紹介されました。

子どもたちは、ベトナムでの人々の暮らしを学び、「大人になったら人を助けられる人になりたい。」「私も何かあれば募金したい。ベトナムの発展が楽しみ。」「外国のことをもっと調べてみたい。」といった思いやりにあふれた意見がたくさん出されていました。

協会では、今後もこのような機会を市内各所で持ちたいと考えています。（高島市国際協会）